

退会者の現状とその防止施策について

1 退会者の現状に関する認識とその原因について

(1) 入会者と退会者数の推移

グラフー1 「入会者と退会者数の推移」参照

(2) 退会原因（理由）について

- 会員の意識の変化
誇り、会の魅力、メリット、仲間意識、奉仕の意識
- 親の介護、会員自身の健康問題等
- 名簿の確定作業（所在不明隊員、会費未納者、幽霊会員等の整理）
- 終身会員の会費相当分の寄付が重荷
- 県・支部活動への不参加（働き盛りで時間がない、高齢化により体が動かない）
- 会費の未納
 - ・ 部隊長等による強制入会、義理立て入会
 - ・ 所在不明（特に任期制隊員）、高齢会員
 - ・ 会費納入の厳格化
- 会費徴収に関する不満
- 現役時代の階級を引きずった雰囲気 etc.

2 退会者防止のための取り組み状況と問題点等について

(1) 取り組み

- 会活動への参加の促進
 - ・ 地域ボランティア活動への参加
 - ・ 隊友会主催の各種親睦活動及び駐屯地行事等への参加
- 会費徴収の努力・工夫
 - ・ 会費納入の説得・働きかけ
 - ・ 会費納入依頼文書の発送
 - ・ 郵便振り込み
 - ・ 支部総会時の集金
 - ・ 個別訪問（隊友紙配布時等活用）
 - ・ 80歳以上の会員の会費免除
(80歳以上の会員比率が高くなり困難になりつつある)
- 会員への情報提供
 - ・ 県（支部）発刊の新聞、県隊友会ホームページの内容充実
 - ・ 健康管理講座などの定例勉強会の実施
 - ・ 再々就職情報の提供

- 会員相互の扶助
 - ・ 「高齢者見守り隊」の推進（70歳以上の一人暮らし会員を対象）
 - ・ 隊友紙の手配りによる会員状況の継続的な相互確認
- 新入会員への働きかけ
 - ・ 入会直後の会員に対する支部長面談の実施、県・支部の行事への参加の呼びかけ
 - ・ 入会后3年以内の会員への各支部懇親会への参加費の補助
- 部隊OB会との連携
- 曹友会が実施する清掃奉仕活動との連携、経費の一部助成
- 予備自衛官招集訓練時に、会の現状と退会防止について説明 etc.

(2) 問題点

- 自衛隊OB関係組織が数多く存在する
- 郵便局振込について、郵便局からの振込者連絡が来年から有料になる etc.

3 施策実施に当たっての隊友会本部への要望について

- 現役隊員が隊友会に何を求めているのかといったアンケート調査の実施
- 隊友会の魅力化
 - ・ 配布が待ち遠しくなる「隊友」紙の発刊
 - ・ 魅力あふれる福利厚生施策（提携施設の増加等）
 - ・ 隊友会の社会的地位の向上
 - ・ 再々就職支援
 - ・ 本部表彰の基準枠に「防災貢献枠」を設ける
- 国を守る戦力として退職自衛官を活用する工夫
- 現役隊員（特に海・空）への協力要請
- 本部助成制度の検討
 - ・ 会員保持のための新聞代の援助
 - ・ 小支部への本部助成
- 隊友会の目的・意義の見直し
- 退会者防止の前に入会促進を図るべき
- 籍は残るがサービスは休止する「休眠会員」制度の導入
- 各種報告事務の軽減 etc.

4 自由意見

- 隊友会の認知度を上げるための施策の実施
- 自衛隊のOB団体・組織のあり方の検討
- 現役引退後、全員が隊友会に加入する枠組みの検討
- いざという時に、隊友会員が現役を支援できる枠組みの検討実施
- 隊員個々の心に沁みる活動の実施 etc.